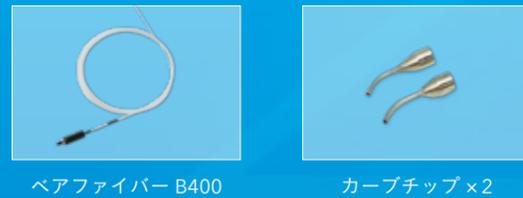


構成品



オプション品



※カラー・デザインは写真と異なることがあります。商品は改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。 特定保守管理医療機器 医療機器製造販売承認番号：22700BZX00136000

仕様

商品名	ダイオードレーザー Viento	レーザー照射出力加減幅	0.5W ~ 7W	動作モード	CW/リピートパルス
レーザーの種類	半導体レーザー	パルス照射時間	1 ~ 1,000msec	冷却方式	空冷
発振方式	CW発振方式	パルス休止時間	1 ~ 1,000msec	低格電圧	AC100V±10% 50/60Hz
発振波長	810±10nm	可視ガイド光	赤色ダイオードレーザー 波長650nm：最大出力端 4mW以下	消費電力	100VA
最大定格出力	7W			外形寸法	W120 × D160 × H200mm
最小定格出力	0.5W			重量	約2kg

製造販売元

低侵襲治療・レーザー手術治療システム
株式会社 富士エス・エル・アイ

株式会社 富士エス・エル・アイ

〒400-0811 山梨県甲府市川田町946-1

TEL 055-225-5505 FAX 055-225-5506

E-mail info@fujisli.co.jp

お申し込み・お問い合わせ先

Forest-one

株式会社 フォレスト・ワン

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-32-5

TEL 047-474-8105 FAX 047-474-8106

E-mail info@forest-one.co.jp

歯科用半導体レーザー

Viento



Forest-one



スマートな新定番 コンパクトボディで生み出す 高出力レーザー

設置場所を選ばない

コンパクトボディの半導体レーザーです。

術者にとっての使いやすさを考慮した

独自の接触型ファイバーにより、

スピーディーな治療が可能に。



日常診療で活躍する半導体レーザー

Vientoは810±10nmの波長をもちメラニン、ヘモグロビンに比較的吸収が高く、水には低い近赤外領域の軟組織用レーザーです。コンパクトで軽量の持ち運びがしやすい利便性（バッテリー式）により、日常診療に最適。

使用できる症例は、歯肉膿瘍の除去や、小帯切除、歯周治療および根管治療に適しています。止血性もあり、出血の止まりにくい高齢患者の歯肉切除や歯周治療に有効であり、術後疼痛の減少にもつながります。



▲ファイバーを通して見える赤い光は、照射部位を示すためのガイド光です。

半導体レーザー Viento (ヴィエント) が選ばれる理由

Point 1 低価格

高性能ながら、低価格・低ランニングコストを実現。
日本製のファイバーは強く、柔軟性があり折れにくいのも特徴です。

Point 2 小型軽量

院内での持ち運びに適した軽量のコンパクトボディ。
バッテリー式の電源により、スムーズにチェアサイド間を移動できます。

Point 3 高性能

技術の向上により、ダイオードレーザーでの高出力な照射が可能に。
レーザーの波長は810nm、最高出力7Wにより外科手術も対応可能。
連続照射とリピートパルス（1～1,000ms）の2種のモードにより温度コントロールが可能です。

■ 効能効果

切開 止血 凝固 蒸散

■ レーザー治療のメリット

無麻酔下での処置域の拡大 術後疼痛や出血の減少
 治癒の促進 手術時間の短縮 縫合の低減

■ 臨床例

口内炎 歯冠周囲炎 窩洞形成後の止血 膿瘍
 小帯切除 抜歯後の止血 インプラント手術及び周囲炎

